



猛暑続きが当たり前となった日本の夏、会員の皆様お元気でお過ごしですか。

京都の暑さも伝統的なものですが、そんな夏の風物詩が様々にあります。七月の祇園祭にも多くの観光客が訪れ賑わう様子が報じられていて懐かしく思いました。

半世紀も前の宵山の日、私は数日後に静岡県教員採用試験を控えておりました。友人と出かけたものの、試験のことで頭はいっぱい。模擬問題を解きながら四条通を歩き、山鉦を楽しむゆとりがありませんでした。今でも毎年思い出しては苦笑しています。皆さんも京都エピソードをお持ちでしょう。ぜひお聞かせください。返信ハガキに一筆書いていただけると嬉しいです。



5月末全国支部長会、藤陵会総会に参加いたしました。昨年度建築中だった校舎が完成しキャンパスの風景がまた少し新しくなっていました。美術館のような美しい礼拝堂と阿弥陀如来様を拝観させていただきました。

藤陵会は独立した組織ではありますが、大学との連携を進め、情報の共有化等より良い運営を目指していくとのことです。ホームページのリニューアルも行ない各支部のページも見やすく整えられました。郵送料等の関係で支部だよりは年に1回のお届けしか出来ませんが、支部のページには総会の報告や支部の皆様の声を載せることが可能です。本部の事業はもちろん、他支部活動も知ることができます。ぜひホームページを開いてみてください。 こちらから⇒⇒



昨年の支部総会のご報告です。10月27日富士山三島東急ホテルにて開催いたしました。富士の眺望の素晴らしい13階の会場でしたが、当日は雲に隠れてしまいちょっぴり残念でした。しかし、初参加の方もあり、お料理を味わいながら、近況を報告し合ったり思い出を語り合ったりと楽しい時を過ごすことができました。

総会開催地は東部・西部が4年に一度の頻度でローテーションして参りました。支部の会員は西部地区にお住まいの方が多く、近くで開催の時は参加したいとお声をいくつもいただきました。そこで今後は3年での開催地区一巡を考えています。今年は静岡で行いますが東部・西部の方も是非進んでご参加ください。ご多忙な日々を送っていらっしゃる方にこそ、日常を離れたひと時を過ごしていただきたいと思っています。



令和7年度支部総会のご案内

- * 日時 令和7年10月26日(日)11:30
- * 会場 浮月楼 本館3F レストラン
 (静岡市葵区紺屋町11-1) 054-252-0131
- * 会費 6,000円

浮月楼庭園は6月20日に国登録記念物(名勝地)として文化財指定されました。徳川慶喜が過ごした邸宅の園池を基に造られ、当時の配置を継承した貴重な池泉回遊式庭園で、静岡大火や静岡空襲に遭いながらも慶喜時代の造園文化を今に伝えています。庭園西側の木造2階建て「明輝館」も今年3月に有形文化財に登録されています。この機会にぜひご見学ください。

＜皆様の近況より＞ 様々な年代の方々にエールを送りたい気持ちでいっぱいです

社会人7年目ですが、公務員試験に挑戦し、今年から小学校の事務職員として働き始めました。元気な子供達にパワーをもらいながら頑張りたいです。(H30 大英)

地元の御菓子庵に務め3年目。そろそろ家業である酒蔵の仕事に重きを置こうとしているところです。(R4 大史)

現在病気と闘いながら日々生活しています。京都の思い出を励みにして早く治したいです。(R5 大史)

三味線を習い始めて発表会に出ます。手が小さくてピアノは1オクターブ届きにくくあきらめたけど、三味線はそれがなくて、とても楽しいです。(S60 大食)

去年はありがとうございました。初めての参加で緊張しておりましたが、楽しい時間を過ごすことができました。4月に異動があり、今までの園と年間計画が少し変わり今年は参加が難しくなりました。都合や日程が良い年には参加したいと考えております。(H25 大児)

京女を卒業し2年目、社会人2年目となりましたが、「仕事をする事」「自分の身の回りの世話をすること」に一杯一杯の毎日です。京都での学生生活は、今ほど自由に使えるお金はありませんでしたが、時間も気も許せる友人も多く心がゆたかだったと思います。今の私の「心の拠り所」となる大切な思い出です。(R5 大現)

昨年8月よりフルタイムから半分くらいの時間数で働いています(年金受給の為)。まさかこの年まで働いているとは想像していませんでしたが、無理のない時間数でお仕事するのは今の私にとってとても楽しいです。必要とされる間はがんばります。(S53 短国)

もう間もなく高齢者の仲間入りです。いろいろと思い悩むこともありますが、心のよりどころとして大学で仏教とのご縁を結んでいただいたことに感謝しています。(S57 大史)

卒業年(S59年)に1度参加しただけですが、当時音楽の先生をなさっているという先輩が山田耕筰の「からたちの花」を歌ってくださってとても感動したのを覚えています。(S59 大被)

卒業後会社員として働いてきましたが、人生一度きりなのでやりたい事に挑戦しようと思い、25年の夏からニュージーランドへ留学に行くことにしました。一つ一つのご縁を大切に、海外でも頑張ってきます。(R2 大史)

今年度から高校の教員として働き始めました。分からないことが多く、戸惑うことがあります。周囲の諸先輩方に助けていただきながら前向きに頑張っています。(R6 大生)

《連絡事項とお願い》

* 返信用ハガキについて

総会出欠の返信ハガキは9月末日までに届くよう投函してください。欠席の方も動静や近況をお知らせいただきたいので、お手数ですが必ず投函くださるようお願いいたします。

新卒会員の方々の宛先は、藤陵会本部からの情報(ご実家)に基づいております。現在県外にお住まいの場合には、ご家族からお知らせいただけると幸いです。(支部長携帯電話 090-8181-5159)

* 支部年度会費納入について

年度会費は1000円です。同封の払込用紙にご記入の上、郵便局窓口またはATMから払い込み願います。手数料は各自ご負担ください。今年度の新卒会員の方々もお忘れなく払い込み願います。

会費納入数が支部日より発送人数の三分の一ほどに留まっている現状です。郵送料や総会会場費の値上がり等が支部の運営にも影響することをご理解いただき、お一人でも多くの方に納入いただけるようお願いいたします。総会に出席される方は当日受付で納めてください。